

## 業務仕様書

### 1 件名

「学内研究テーマへの戦略的投資に関わる調査分析」

### 2 調査の目的

広島大学が目指す「世界トップレベルの総合研究大学」を実現するためには、限られた学内研究資源（ヒト、モノ、カネ）を効果的・効率的に投資する必要がある。その基礎データとして、現在学内で内部評価を行い、有望な研究テーマの選定が行われている。

本調査では、広島大学が、今後、効果的・効率的な研究投資を行う上で判断材料となるよう、学内で選定した研究テーマについて特に国際的な研究水準の観点から調査分析を行う。

### 3 調査内容

#### 3.1 網羅的分析フェーズ

別途提示する研究成果書のうち、自然科学系に属する分野の全テーマについて、学術文献データベースを用いて、以下の分析を行う。

##### (1)分野ポートフォリオ分析

各研究テーマが含まれる研究分野の規模や成長性、当該分野における広島大学の競争力等を分析する。

##### (2)広島大学選定テーマの研究力分析

各研究テーマに取り組む研究者群（研究グループ）の産み出した研究成果（論文）のインパクトや注目度等を分析する。

##### (3)広島大学が投資すべきテーマの選定

上記に基づき、今後、広島大学として、特に国際的な研究水準向上の観点から、効果的な投資を行うべき研究テーマを選定する。

#### 3.2 詳細分析フェーズ

前項で、選定した研究テーマ（10 テーマ程度）について、今後の更なる研究活性化のため以下の詳細分析を行う。

##### (1)有識者アンケートによる「研究テーマ」の質的分析

海外の有識者（著名ジャーナル査読者等）にアンケートを行い、選定した研究テーマの将来性や方向性等への意見を収集・分析する。

##### (2)学術文献データベースによる定量的分析

各テーマについて、研究ネットワーク分析、競合する研究グループ・研究機関とのベンチマーキングを実施する。

##### (3)研究活性化方策に関する分析

上記に基づき、今後、選定テーマに対して広島大学が行うべき戦略的な施策について分析する。

### 3.3 成果とりまとめ

上記の調査研究の結果を報告書としてとりまとめ提出する。

調査報告書	10 部
電子媒体	1 部 (CD-ROM)

## 4 調査期間

契約日より平成 22 年 3 月 31 日まで

## 5 委託料

### (1) 予算額

1500 万円以内（消費税及び地方消費税額を含む。）

### (2) 支払い方法

調査分析終了後に受託者の請求に基づき支払う。

## 6 業務遂行要件

6.1 調査の品質管理および個人情報保護の観点から、ISO9001 やプライバシーマークなどの認定を受けていること。

6.2 過去に以下の実績を有していること。

(1) 学術文献データベースを用いた大学の研究評価に関する実績

(2) 海外研究者へのアンケート調査に関する実績

(3) 大学における研究マネジメントに関する調査・分析の実績

## 7 守秘義務

受注者は、本業務の実施により知り得た非公開の情報を第三者に漏洩してはならない。

## 8 その他

(1) 本学から提供する資料は、本調査の対象となる研究成果書とする。

(2) 本調査分析の成果物に係る権利は広島大学に帰属するものとする。